

## 当院のバンコマイシン耐性腸球菌（VRE）に対する感染対策についてお知らせ（第一報）

2022年1月28日

昨年よりバンコマイシン耐性腸球菌（Vancomycin Resistant *Enterococci*: VRE）が和歌山市内を中心に多数報告されています。当院も昨年から一部の患者さんより確認されており、感染対策の徹底、対策会議などを行って参りました。

昨年末に国立感染症研究所薬剤耐性菌研究センターのご助言をいただき、現在感染対策を強化しているところです。患者さんが安心してご利用いただけるために、万全を期したいと考えております。

### 当院の発生状況

国立感染症研究所の訪問後、院内の感染状況を把握するため、入院患者 163 名スクリーニング検査したところ、2 名の患者さんが保菌\*されていることがわかりました。（2022 年 1 月 24 日現在）

現在、院内感染対策チーム（Infection Control Team: ICT）を中心に感染拡大防止に努めています。

### 当院の感染対策

- 感染対策マニュアルを整備し、標準予防策、感染経路別予防策の徹底を指導しております。
- 職員の手指衛生遵守率をモニタリングし、遵守率の低い部署には指導を行っています。
- 他の医療施設への感染拡大防止のため、入院時スクリーニング検査、転院患者さんの退院前スクリーニング検査を実施させて頂いております。（2022 年 1 月 18 日～）
- 第三者機関による検証・評価を定期的に受け、感染対策の徹底に努めております。

保菌\*：体内に VRE が存在する状態 体に影響はなく治療の必要はありません

（VRE の詳細につきましては、添付の Q&A をご覧下さい。）